第12回 日本 <u>年</u> 们用垛块匠	1上	IN名占屋 ホスターセッション概要一覧	<u> </u>	<u></u>
分野	No	発表者の企業・団体名	発表タイトル	発表内容
自転車関連技術開発・データ活用	1	京都市立芸術大学 三協立山株式会社三協アルミ社		都市部における駐輪場について、景観への配慮が求められる。京都市の観光施設での景観配慮型駐輪施設ガイドラインを事例に、景観配慮型駐輪施設について提案する。
自転車関連技術開発・データ活用	2	太陽誘電株式会社	平時でも有事でも活躍する回生電動アシスト自転車	回生電動アシストシステムおよび搭載自転車の紹介、発電・給電機能(フェーズフリー機能)の紹介
自転車関連技術開発・データ活用	3	武田産業株式会社	回生充電×エアレスタイヤ=ランニングコスト削減	回生電動アシストシステム『FEREMO』と 絶対にパンクしない空気不要のエアレスタイヤを搭載した『CHACLE』の 電動アシスト自転車『CHACLE Rafoot 』
自転車関連技術開発・データ活用	4	浦島建材株式会社	「ます寿司デザインで人と地域をつなぐ ― サイクルラック×ベンチから広がる交流、生まれる思いやりそして街づくり」	・地元高校生と協働し、富山名産「ます寿司」をモチーフにしたサイクルラック付きベンチを制作・駐輪しやすさと盗難防止を備え、ロードバイク愛好者が安心できる環境を整備・名産品デザインにより富山らしさを発信し、県外誘客・地域PRを推進・ベンチを介して自転車利用者と地域住民が自然に交流する「憩いの場」を創出・交流を通じて自転車への親近感や共感を育み、車優先社会からの脱却を目指す・富山県は横断歩道での一時停止率が全国最下位(車優先社会の象徴的課題)
自転車関連技術開発・データ活用	5		Improving cycling safety by combining quantitative, qualitative data and AI-powered cameras	To increase safety, especially for cycle users, cities need to combine existing count data with GPS traces, and more specifically, extrapolate traces with counts. This presentation would like to introduce a time and resource-efficient way to do so using a combination of permanent counters, GPS traces and AI-powered camera. The focus will be on concrete examples combining permanent counts, floating data and 2D AI-powered camera. Exploratory work was carried out in two stages with the local authorities, to identify a range of dangerous situations (from crashes to near-misses). The work is still in progress, but the results shall be previewed at the Japan Cycling Conference to discuss the data obtained and their relevance to making roads safer for cyclists.

另 I Z 凹 日 料 半 们 用 垛 况 II	リーム球	IN名古屋 ホスターセッション概要一覧		
自転車関連技術開発・データ活用	6	イー・フォース株式会社	地域の魅力発見SNS型サイクルツーリズム向 け「SeekCrow」	地域のスポットやさまざまな観光ルートをシェアするSNSライクなスマホアプリ
自転車関連技術開発・データ活用	7		シェアサイクルでの移動時GPSデータを活用した利用実態の可視化〜名古屋市を例に〜	シェアサイクルのライド時のGPSデータを活用し,交通状況として面的な通行量の把握,走行速度,急減速の発生状況などの実態把握や,自転車通行空間の整備効果の検証を行い,自転車関連施策の検討におけるGPSデータの活用可能性の検証と活用上の課題を整理した.
自転車関連技術開発・データ活用	8	株式会社ナビタイムジャパン	自転車NAVITIMEによるサイクルツーリズム 促進および地域経済活性化	スマホアプリ「自転車NAVITIME」を活用したサイクルツーリズム促進および地域経済活性化に関する発表を予定しております
自転車関連技術開発・データ活用	9	北海道開発局 札幌開発建設部	シェアサイクルGPSデータを活用した札幌都心部における自転車通行空間の整備効果検討	札幌都心部における自転車通行空間の整備効果を定量的に評価する指標の確立に向け、シェアサイクルポロクルのGPSデータを活用した分析内容について紹介します。
自転車関連技術開発・データ活用	10	一般社団法人自転車物流イノベーショ ン協議会	カーゴバイクによる自転車物流の可能性と未来	カーゴバイクを活用した自転車物流の現状と今後の活用推進に向けた取り組みの紹介
自転車関連技術開発・データ活用	11	堺市消防局	災害対応用 電動アシスト三輪自転車「レスキューバイク」の開発	災害時における住民の迅速な避難支援と消防隊による救助用機材や飲料水等の搬送を目的とした 災害対応用 電動アシスト三輪自転車「レスキューバイク」の開発についての取組みを紹介します。 自転車産業発祥の地である堺市には、古くから培われた鉄加工技術の歴史があり、本取組みは地元企業の知見と技術が結集したものとなっています。開発についての助言・検証を消防局が担っており、搭載性・安定性・走破性・可搬性を備え、機動力が発揮できるものとなっています。今後も改良を続け、車両進入が困難な災害地における移動・輸送手段として、また訓練やイベントなど多用途な場面で活用できる自転車として社会実装を目指しています。

另12回 日 拟 年初用垛况F				
自転車関連技術開発・データ活用	12	株式会社丸石サイクル		1回の充電で1000キロ走行可能な電動アシスト自転車が、普段使い、業務用、災害時、健康利用、趣味活用など、様々な機会で活躍・役立つことを紹介する内容となります。
自転車関連技術開発・データ活用	13		スポット"へ	金山エリアが交通拠点から交流拠点への進化する挑戦の一つとして、シェアサイクルは有効なツールであると同時に、徒歩よりも少し遠くへ行動範囲を拡げてくれます。このハード面に加え、好みや状況に合わせておすすめのスポットをAIがレコメンドするデジタルマップをプラスすることで、エリア内の回遊性が拡がると考えます。今後シェアサイクルマップが充実し、よりMaaSが浸透する視点も持ち、実証実験を行います。
シェアサイクル	14	チャリチャリ株式会社	"まちの移動の、つぎの習慣をつくる"シェアサ イクルサービス「チャリチャリ」について	シェアサイクルサービス「チャリチャリ」に係るサービス概要や展開エリア、地域連携の取り組み
シェアサイクル	15	(株)bLink Technologies及び神戸大学	オートロック後付けで、安価にレンタサイクルを 自動化します	観光協会のレンタサイクル運営には多くの手間がかかります。ユーザー情報を紙でとり、利用時間を聞いて料金を取り、返却場所が複数ある場合は、返却の確認を電話で行い、最後にすべての情報をエクセル入力します。 ユーザーが自動で借りて自動で返し、返却場所もわかり、課金も自動化され、エクセル入力も自動化されたらどんなに良いでしょう。 それを可能にするサービスとしてbLinkを立ち上げました。自転車にオートロックを取り付けるだけで、レンタルが自動化されます。大洗町観光協会、淡路島観光協会、若狭高浜観光協会、園部文化観光協会などで導入され、手間の削減に貢献しています。観光協会だけでなく、個人運営のレンタサイクルにも導入されています。私たちは神戸大学発スタートアップです。
シェアサイクル	16	パシフィックコンサルタンツ株式会社	地域交通DX推進プロジェクト 「COMmmmONS」シェアサイクルにおける ポート共同利用の標準化	2025年6月より、神奈川県横浜市において複数のシェアサイクル事業者によるサイクルポートの 共同利用が開始されました。これにより、利用者にとっては利便性が向上し、行政にとっては公有地 の有効活用、事業者にとってはサービス品質の向上につながるなど、多方面にメリットが生まれてい ます。 国土交通省が推進する地域交通DX推進プロジェクト「COMmmmONS」では、この取り組みの普 及を目指し、標準化に向けた検討を進めています。 本発表では、標準化に向けた検討の進め方についてご紹介します。
シェアサイクル	17	YouBike Co.,Ltd	YouBikeの現状	ドークと車両の数,YouBikeの概要,利用実績,今後の展望(課題)

<u>لا براد</u>	20 日料半利用垛块的	」上云誐	IN名占屋 ホスターセッショノ概要一覧		
シェフ	アサイクル	18	認定NPO法人ポロクル	札幌みんなのサイクル ポロクル	2011年から札幌都心部で開始されたシェアサイクル「ポロクル」。ポロクルは認定NPO法人ポロクルが運営しており、シェアサイクル事業および、これらの事業を通じたまちづくり・ひとづくりについて紹介する。
シェフ	アサイクル	19	株式会社Luup	短距離移動インフラ「LUUP」、三輪・小型のユニバーサルカー「Unimo(ユニモ)」及び安全利用促進に向けた取り組みについて	2025年8月に発表した三輪・小型のユニバーサルカー「Unimo(ユニモ)」及びLUUP独自の危険行動検知システム「LUDAS」に基づく警告・ペナルティ制度について紹介
シェフ	アサイクル	20		住民や高校生を対象とした、シェアサイクルの 周知・利用促進に向けて	住民や高校生におけるシェアサイクルの利用促進を目的として実施した、福井市シェアサイクル「ふく チャリ」を用いたサイクリングツアーや体験会について紹介する。
シェフ	アサイクル	21	名鉄協商株式会社	名古屋におけるカリテコバイクの現状	自転車台数、ポート箇所数、利用実績ほか
シェフ	アサイクル	22	株式会社ドクターペダル	観光地における自転車利用の新たな可能性 ~シェアサイクルとレンタサイクルが有機的に 融合する環境の構築~	観光地における自転車利用の新たな可能性として、シェアサイクルとレンタサイクルの機能を有機的に融合させた「観光地特化型・分散運営モデル」を提案する。全国各地で進む自転車・小型モビリティの活用において、整備人材の不足、運営コストの増大、データ連携の難しさなど共通課題が顕在化している。当社は、茨城県広域レンタサイクル運営やシェアサイクル運営のノウハウを活かし、地域特性に応じた運営支援・整備体制構築・人材育成を通じて、シェアサイクルとレンタサイクルが補完し合う持続可能な仕組みづくりを実現する。
シェフ	アサイクル	23	株式会社エネファント OpenStreet株式会社	移動のエネルギーマネジメント	名古屋市内でのHELLO CYCLING利用について
自転	車通行空間	24	湯沢町·南魚沼市·魚沼市連携自転車 活用推進協議会	雪国魚沼GoldenCycleRouteにおける積雪 寒冷地の矢羽根型路面表示施工の状況報告	積雪寒冷地の矢羽根型路面表示施工の課題と対策(経過報告)
自転	車通行空間	25		ドラレコ自転車を用いた自転車ヒヤリハット類 型の提案	ドライブレコーダーを自転車に搭載し、ヒヤリハット事象を収集し、新たなヒヤリハット類型を作成した。

第12回 自転車利用環境向上会議 in名古屋 ポスターセッション概要一覧 プロテクテッド交差点における大型車両と自転車の錯綜時の安全性を評価するため、大型車両シミュ レータを用いたシミュレーション実験を行った。交通工学研究会が提案している形状およびヨーロッパで提唱されている形状の2種類のプロテクテッド交差点形式を対象に、SB距離の大小の4条件で比較した。その結果、TTCの分析により、ヨーロッパで提唱されている形状ではニアミスの発生率が低い傾向にあることが示された。 大型車両シミュレータを用いたプロテクテッド 交差点の安全性評価 26 文教大学大学院 自転車通行空間

					低い傾向にあることが示された。
自	転車通行空間	27	名古屋工業大学 大学院工学研究科	名古屋市におけるシェアサイクル利用特性と道 路ネットワークとの関係分析	名古屋市内のシェアサイクル事業者1社の利用データをもとに,平日・休日,曜日,天気による利用状況の分析を行った。また,道路ネットワークとして自転車通行空間整備の状況と上記シェアサイクル事業者のメッシュ当たりの通行台数の関係について時系列分析を行った。これらの結果について報告する.
自	転車通行空間	28	NPO法人自転車活用推進研究会	「自転車通行空間よろず相談所」にご参加くだ さい!	自転車活用社会の実現に向け、誰もが自転車を安全で便利に利用できる自転車通行空間の整備が急務です。
自	転車通行空間	29	中部地方整備局,名古屋工業大学,株式会社オリエンタルコンサルタンツ	自転車活用の促進	自転車活用の促進を目的とした、自転車通行空間の走りやすさの見える化に向けた取り組み
自	転車通行空間	30	国土交通省中部地方整備局名古屋国 道事務所	自転車通行空間整備に向けた道路空間の効果 的な活用方法の検討・試行	車道での空間再配分による自転車通行空間の捻出が困難な道路を対象とした、名古屋市の道路管理者・交通管理者の合同による自転車通行空間整備のあり方の検討状況の報告
自	転車通行空間	31	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 中部支社	国道19号 大須地区での自転車通行空間整備	
交	通安全·教育	32	一般社団法人 市民自転車学校プロ ジェクト(CCSP)	新潮流・ライフステージと発達に応じた自転車 安全教育	「ライフステージと発達に応じた自転車安全教育」の必要性と具体例を紹介。

第12回 自転車利用環境向上会議 in名古屋 ポスターセッション概要一覧 交通安全·教育 33 KEEP LEFT PROJECT KEEP LEFTプレートで左側通行を推進! |KEEP LEFT PROJECTの活動主旨。キープレフトコラボプレート、ワークショップ紹介。 |安全で快適な自転車通学の走行空間を形成するには、まずは通学路の危険箇所の現状を正しく理解 |道路空間整備システム構築プロジェク |ヒヤリハット(グッド)マップづくりと交通・道路 し、その上で人や自転車、クルマなどの動きを分析し見える化する必要があります。利用者目線にも 交通安全·教育 ト推進協議会 とづくヒヤリハット(グッド)マップづくり」の手法、これにより導き出された危険箇所の交通や道路を 状況のデータ化手法 |把握し、対策の方向性を直感的に得られる「交通・道路状況のデータ化」の手法を報告します。 |八街市の事故を受けた通学安全対策は小学校区に限られ、中学生や高校生が自転車通学に利用す る通学路の安全対策は不十分です。多くの中山間地域における中学生の自転車通学路は広域で危険 箇所の把握が難しく、地元地区からの交通安全の要望箇所や通学路の交通安全点検結果などが紙で 自転車通学を軸にした、安全安心な通学や自転「個別に管理されるなど、安全対策のPDCAサイクルが確立されていません。また関係者間の情報共 道路空間整備システム構築プロジェク 有・連携が難しい状況や利用者である中学生の意見を聞く機会が少なく、対策箇所の危険度や対策 交通安全·教育 35 車ネットワークなど道路空間整備システム構築 ~推進協議会 の優先順位の決定プロセスが不明確です。人を重視した道路空間づくりのため、利用者(中学生)・地 の手法について(第二報) |域住民・行政の3つの視点から通学路の危険箇所などのデータをデジタル地図上で「見える化」し、こ れにより関係者間の情報共有、危険箇所の抽出と評価、それらに基づく対策の検討にいたるプロセ スと成果を報告します。 |京都市では、令和3年10月に策定した京都市自転車総合計画2025において、安心・安全な自転車 利用環境の下、自転車を通じて豊かな生活を送ることができる「自転車共生都市・京都」の実現を目 指すこととしており、ライフステージ別(世代別)の自転車安全教育・学習の推進や自転車走行環境の 36 京都市建設局自転車政策推進室 |京都市自転車総合計画2025 |都市交通・まちづくり 整備、駐輪場整備・放置自転車対策などのハード面、シェアサイクルの利用・普及促進、サイクリング環 |境の整備などの活用面にも取り組んでいます。 37 大東文化大学自転車とツーリズム・ま 「自転車社会学」の確立に向けた研究会活動に |研究会の調査活動を通して考えた「自転車と社会」の関係構築の展望 都市交通・まちづくり ちづくり研究会 ついて

都市交通・まちづくり

38 金沢自転車ネットワーク協議会

と今後の役割

2006年度に全国初となるバスレーンを活用した「自転車走行指導帯」の整備を機に、2010年度に 「学識者」「警察」「道路管理者(国・県・市)」からなる金沢自転車ネットワーク協議会を設立しました。 金沢自転車ネットワーク協議会の15年の歩み |設立後は、歩行者・自転車・クルマのそれぞれが安全に安心して通行できる道路空間の創出を目指 し、現在に至るまで、「連携と協働」を図りながら活動を継続してしています。2025年度には、自転 |車活用推進功績者として表彰いただき、これを機会に改めて協議会の15年間の活動を振り返るとと もに、今後の役割を展望します。

第14四 日料半利用垛况户	ユームが	11日日庄 ハヘノ ピソノコノ帆女 見	-	-
都市交通・まちづくり	39	公益財団法人自転車駐車場整備センター	「駐輪場契約に自転車保険を無料で付加する取 り組み」	駐輪場契約に自転車保険を無料で不可する取り組み
都市交通・まちづくり	40	公益財団法人自転車駐車場整備センター		駅周辺の自転車駐車駐車場の柔軟な料金設定により利用の利便性に応じて駐車料金差で一局集中 の混雑を緩和し快適な駐輪場の利用
都市交通・まちづくり	41	クルマ社会を問い直す会		名古屋市都心部における駐輪場収容台数を駐車場の収容台数と比較することでその妥当性を問いかける
都市交通・まちづくり	42	湯沢町	湯沢町地域移動環境計画について	人口減少や少子高齢化が進む中で、住民や観光客にとって持続可能な移動環境を整備することを目的とした計画となっています。
都市交通・まちづくり	43	まち・ひと・リペアの庭	自転車リペア文化の交差点から生まれるまち の未来	欧州をはじめ各国の自転車公共空間や文化の事例を紹介。欧州の自転車文化と日本の空間づくりの 感性を融合し、公共空間の新たな可能性を提案します。
都市交通・まちづくり	44	愛媛県	世界最大級の自転車国際会議!	世界的な自転車の国際会議「Velo-city」が2027年に愛媛県で開催が決定。欧州を中心に世界中から、「自転車政策決定者」「研究者」「有識者」などが1000人~1500人規模で集まり、自転車に関する会議として、都市・交通計画、安全利用、社会課題など様々な議題について議論します。産業会等による展示会、自転車パレードなども実施。世界最先端の知見の共有や、世界規模の自転車コミュニティとの交流ができる本会議の魅力についてご紹介。
サイクルツーリズム	45	鳥取県	「サイクリストの聖地・鳥取県」の実現に向けて ~「鳥取うみなみロード」をNCR指定へ~	NCR指定を目指す「鳥取うみなみロード」をはじめとした鳥取県内のサイクルツーリズム施策の紹介
サイクルツーリズム	46		はしる!のる!つなぐ!途切れない移動で もっと楽しく! 〜自転車 × 公共交通連携の可能性〜	鳥取うみなみサイクルトレインやサイクルバス、UDタクシーの活用など、鳥取県で展開しているサイクルツーリズムを切り口とした自転車×公共交通連携の可能性について紹介
サイクルツーリズム	47	鳥取県		複数自治体の連携による自転車活用推進計画を策定し、サイクリングルート沿線の魅力向上や観光誘客を推進

	为14日 日松千竹用垛块吧	上	IN名占屋 ホスターセッショノ概要一覧		
-	サイクルツーリズム	48	鳥取県西部ブランディングプロジェクト「大山時間」	鳥取県の商工会が取り組むサイクルツーリズム と地域経済振興	サイクリングのモニタリングからツアー造成に向けた取り組み
	サイクルツーリズム	49			ナショナルサイクルルートの指定を目指した環境整備や 能登地域の創造的復興に向けた能登半島絶景海道の取り組み
	サイクルツーリズム	50	自転車ライフプロジェクト	欧州のサイクリングマップに学ぶ、コース・マッ プの作り方	藤本が収集した欧州で販売されているサイクリングマップ、ガイドブックを参考に、コース・マップづく りのポイントを紹介する
	サイクルツーリズム	51	北海道開発局 網走開発建設部		オホーツクサイクリングルートにおけるサイクルツーリズムの振興に向けて、オホーツクルート協議会が実施している主な取組について紹介します。
-	サイクルツーリズム	52	北海道TOKACHI サイクルツーリズムルート協議会/北海道開発局帯広開発建設部道路計画課 鈴木 芳朗/株式会社ドーコン交通部	ナショナルサイクルルート「トカプチ400」の取 り組み	わが国のナショナルサイクルルートである「トカプチ400」の振興に向けて、北海道TOKACHI サイクルツーリズムルート協議会が実施している主な取組について紹介します。
	サイクルツーリズム		北海道サイクルルート連携協議会、北海道開発局建設部道路計画課、株式会社ドーコン	北海道のサイクルツーリズム推進に向けた取組	北海道が誇る豊かな観光資源を最大限に活かし、統一されたコンセプトのもとでサイクルツーリズムを推進することにより、広域的な周遊観光の創出を目指しています。行政、観光事業者、自転車関連企業、地域住民が一体となり、官民連携による取り組みを展開しています。この包括的な取り組みを進めるため、2019年に「北海道のサイクルツーリズム推進方針」を策定。北海道が目指す将来像やルート設計の考え方、具体的な施策、関係者の役割分担などを明確に示した指針として、現在では全道10ルート(2024年9月時点)が「ルート協議会」として活動を展開しています。本発表では、ルート案内看板や矢羽根型路面表示による「走行環境の改善」、休憩施設の整備やサイクリスト支援による「受入環境の充実」、そして北海道全体のサイクルルートの魅力を発信する「情報発信」の取り組みについて、具体的な事例を交えてご紹介します。

第12回 自転車利用環境向上会議 in名古屋 ポスターセッション概要一覧 世界で唯一複合災害を経験したふくしま浜通りは、復興に向け歩みを進めています。 ふくしまの今から伝わる過去と未来。ふくしま浜通りは、ふくしまならではの学びの旅であるホープ 54 ふくしま浜通りサイクルルート推進協 ツーリズムを中心に、様々な課題を向き合いながら、希望を持ち、挑戦し続ける地域です。また、そん |ふくしま浜通りサイクルルート推進協議会の取 な、ふくしま浜通りは四季を通じてたくさんの表情を持っています。 サイクルツーリズム り組みについて 朝日に輝くオーシャンブルーと潮風、緑あふれるのびやかな里山。悠久の時を超えて息づく歴史と 文化。とれたて新鮮なグルメと温泉。たのしみ、味わい、癒される。 魅力あふれるふくしま浜通りを舞台に、サイクルツーリズムを推進しています。 市民・自転車フォーラムは自転車の活用を推 従来の活動や継続中こその活動報告 サイクルツーリズム 55 NPO 市民・自転車フォーラム 進・啓発しています |近鉄が伊勢志摩エリアで取り組んでいるサイクルトレインの紹介として、通年で実施しているサイクル サイクルツーリズム 56 近畿日本鉄道株式会社 伊勢志摩サイクルトレイン トレインや、春・秋シーズンに運行している専用列車についてポスターにまとめて掲出予定です。電車 に自転車を組み合わせると行動範囲が広がる面白さをお伝えできればと考えています。 |ビワイチ(琵琶湖一周)は第一次ナショナルサイクルルートに指定され、各市町村で推進が進む中、令 57 大津市(運営事業者:株式会社きゅう |和4年4月に大津港にゲートウェイ施設「大津港サイクルステーション」を開設。官民連携、民民連携で | ナショナルサイクルルート「ビワイチ」を活用した 観光振興や周遊促進を目的としています。さらに令和6年6月からはゼロカーボンシティ実現を目指し、シェアサイクル導入実証事業を開始。環境負荷軽減だけでなく、観光振興や都市交通の利便性向 サイクルツーリズム べえ) まちづくり(大津市) 上など副次的な効果も見込んでおります。 若狭湾サイクリングルート(わかさいくる)の取 サイクルツーリズム 58 若狭湾サイクリングルート推進協議会 わかさいくるの概要、地元地域や関係団体、他県との連携の事例など り組み vol.3 紀伊半島南部を一周するサイクリングルート「クマイチ」ときのくに線サイクルトレイン(JR西日本)、 自転車で熊野を一周「クマイチ」と一次交通事 サイクルツーリズム 59 紀南エリアサイクルツーリズム協議会 業者との連携 JAL MaaSについての紹介 サイクルツーリズム 60 いわき時空散走 いわき時空散走の取り組みについて いわき時空散走の取り組みについての紹介

第12凹 日 哲 里利用環境區	リ上云誐	IN名古屋 ボスターセッション概要一覧		
サイクルツーリズム	61		富山湾岸サイクリングコースにおけるサイクル ツーリズムの取組み	富山県が携わり、推進してきた「富山湾岸サイクリングコース」におけるサイクルツーリズムの取組み を情報発信の強化やイベントの開催・支援といった視点から紹介します。
サイクルツーリズム	62	淡路県民局 洲本土木事務所	アワイチの取り組み	兵庫県では、市、観光、自転車関係者と連携し、アワイチ(淡路島一周サイクリングルート)のサイクル ツーリズムを推進しています。
サイクルツーリズム	63		徳島大学サイクルツーリズム講座 一台湾との交流ー	2018年から実施ているサイクルツーリズムを担う人材育成のための徳島大学サイクルツーリズム講座の概要,最近の取り組みとして台湾との交流実績を紹介する.
サイクルツーリズム	64	徳島県	大鳴門橋自転車道について	大鳴門橋自転車道の施設概要、周遊ルートなどについて記載
サイクルツーリズム	65	徳島大学	地域資源を活用したサイクルツーリズムと産業 振興	地方創生の名のもとに、多くの入込客数の増加を目指す現状のサイクルツーリズムではなく、自転車 産業の付加価値をツーリズムでサポートすることを目指している徳島ミニベロアドベンチャーツーリ ズムの実践事例紹介
サイクルツーリズム	66			新潟県初のサイクルツーリズムの推進モデルルート「雪国魚沼GoldenCycleRoute(通称:GCR)」の魅力とサイクリングイベント(グルメライド、JBCFクリテリウム・ロードレース)をご紹介します。
サイクルツーリズム	67	岩手県道路環境課・岩手県立大学総合 政策学部 宇佐美ゼミ	岩手県広域サイクリングルート 〜サイクルツー リズム推進に向けた取組み〜	岩手県では、岩手県自転車活用推進計画に基づき、自転車を活用した観光振興等を促進するため、本県の地域特性を生かした岩手県広域サイクリングルートを令和6年3月に設定し、本県のサイクルツーリズム推進を目指し、取組んでいるところ。今回は、岩手県立大学との協働研究等の取組を中心に紹介するもの。

第12回 自転車利用環境	向上会議	in名古屋 ポスターセッション概要一覧		
サイクルツーリズム	68	株式会社ADDIX	浜名湖サイクリングプロジェクト	新幹線利用を通じた沿線地(浜松周辺)への継続的な送客実現を目的に、「浜名湖」におけるサイクリング利用増施策を実施するこれまで浜名湖周辺にて磨き上げてきたサイクリングコース「ハマイチ」を中心に、サイクリングスポットとしての浜名湖の魅力をJR東海の様々なメディア・予約導線を通じて宣伝していくまたレンタサイクルだけでなく、地元飲食店や観光施設と協業し、たのしくサイクリングコースを回ることができるクーポンを販売するまでの、調査事業かれ実装までの取り組みを紹介
サイクルツーリズム	69	株式会社AWA-RE	BROMPTON Slow Cycling Tours	英国製の折り畳み式自転車・BROMPTONを使った、関西・四国エリアでのスローサイクリングツアー事業についてご紹介させていただきます。
サイクルツーリズム	70	Taiwan Ministry of Transportation and Communications (MOTC)	Discover the Beauty of Taiwan Cycling Route	[The 16 Bike Tour route in Taiwan] To attract more domestic and international visitors to participate in cycling tourism activities, the Ministry of Transportation and Communications of Taiwan, with the approval of the Executive Yuan, launched the "Cycling Route Upgrading and Diversified Route Integration Promotion Plan (2020–2023)" on October 1, 2019. In addition to continuously enhancing the island-wide cycling network, the plan integrates resources from various subordinate agencies and collaborates with local governments across different counties and cities. By grouping and categorizing the unique characteristics of each region, the plan has developed distinctive cycling tourism titineraries, allowing people to experience a more diverse and cyclist-friendly travel environment. At present, 16 diversified routes have been completed, summarized as follows: [Coastal Route] Northern Coast Bike Tour Golden Mountain And Sea Bike Tour Hulin, Chiayi, Tainan Coastal Bike Tour Hulin, Chiayi, Tainan Coastal Bike Tour Dapeng Bay Diversified Bike Tour Dapeng Bay Diversified Bike Tour Countryside Route] Yunlin, Chiayi, Tainan Coastal Bike Tour Tsanshan Bike Tour Bagua Mountain, Ershuei [Foothill Loop Route] East Rift Valley Field Scenic Bike Tour East Rift Valley Forest And Hot Spring Bike Tour Tsanshan Bike Tour_Shitou Mountain, Emei Lake Sun Moon Lake Round Lake Bike Tour Mountain Route] Mountain Route] Maolin Diversified Bike Tour Kaohsiung Mountain City